

生産技術体系を活用した経営分析・試算シート

【1 成果概要】

岩手県生産技術体系 2005 のデータを活用することで、簡単な操作で手軽に経営分析・経営試算が可能なシートを作成しました。

栽培面積や販売数量、販売単価等を入力するだけで、目標所得を確保するための単収水準や雇用の導入条件

(目標単収、労働生産性等)等を数値やグラフ、表形式で分かりやすく表示します。

簡単な操作で、
手軽に経営分析・経営試算が
できます！

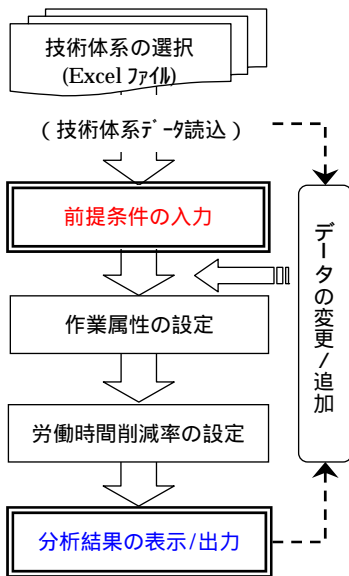


図1 操作手順



図2 メイン画面



図3 前提条件入力画面

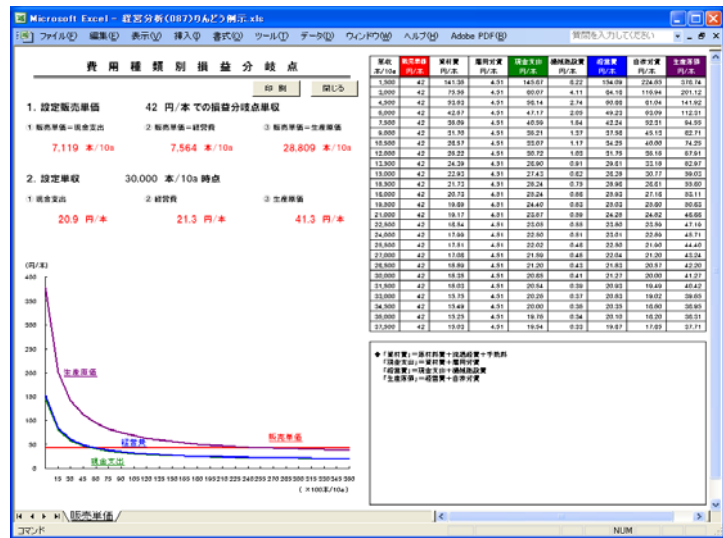


図4 分析結果画面(例:費用種類別損益分岐点)

【2 効果】

経営目標(単収、労働生産性)の明確化による収益性の向上が図られます。

【3 留意事項】

- 1 本シートの利用には、「岩手県生産技術体系 2005(Excel ファイル)」が利用可能であることが必要です。詳しくは、研究レポート No.325 を参照して下さい。
- 2 本シートは、耕種部門の技術体系データを使用することを前提として設計しているため、飼料作物を除く畜産部門の技術体系データでは使用しないで下さい。

【4 適応対象】

普及指導員及び農協等関係機関・団体の指導担当者